

[ホーム](#) > [組織でさがす](#) > [埋蔵文化財調査センター](#) > 平成28年度 活動報告

平成28年度 活動報告

掲載日:2016年4月7日更新

平成28年度の普及・公開事業

埋蔵文化財調査センターの発掘調査以外の様々な活動について、随時報告しています。

3月31日更新 東海中高父母懇談会の方々が施設見学のため来館されました。

調査研究課の尾崎です。

3月29日(水曜日)に**東海中高父母懇談会の方々17名が施設見学のため来館されました**。当センター所長の解説を聞きながら、一階ピロティエの展示、資料管理閲覧室、特別収蔵庫などを見学されました。熱心に展示品を見たり、解説を聞いたりする姿が印象的でした。

当センターでは**施設見学を受け付けており、お申し込みがあれば普段は見ることのできないバックヤードも見学可能です。ガラスケース越しにしか見ることのできない遺物も間近に見ることができます**。当センターの活用をお願いいたします。



施設見学の様子

3月29日更新 新設楽発見伝3が開催されました。

調査研究課の成瀬です。

3月4日(土曜日)設楽町役場で**新設楽発見伝3**(しんしたらはっけんでん3)(**平成28年度設楽ダム関連発掘調査成果報告会**)が開催されました。

今年度で3回目の開催となる報告会ですが、年々盛況となり今年度は**150人もの人に参加して頂きました**。会場が手狭に感じられる程でした。

担当者の発表や展示遺物を会場に訪れた方々が本当に熱心に聞き、見られる姿に感銘を受けるとともにより良い報告会を目指す励みとなりました。

来年度以降も開催する予定ですので是非お越し下さい。





会場の様子

3月28日更新 首都大学東京の先生をはじめ3名の方が遺物の実見のため来館されました。

調査研究課の尾崎です。

3月24日(金曜日)に首都大学東京の先生をはじめ3名の方が遺物の実見のため来館されました。今回実見の対象になったのは朝日遺跡(清須市・名古屋市)から出土した鶏と考えられる骨です。弥生時代の鶏の骨は、朝日遺跡の出土例を含め3点しか出土しておらず、大変珍しいものです。実見の目的は、今後骨の年代測定やDNA鑑定などの分析を行っていくためです。分析を行うことによって鶏の系統についてや弥生時代の人が鶏を飼育していたのかという課題にも迫っていくことができます。新たな発見があることに期待したいです。



実見の様子



弥生時代の鶏の骨

3月28日更新 安城市歴史博物館の方が遺物の借用のため来館されました。

調査研究課の尾崎です。

3月23日(木曜日)に安城市歴史博物館の学芸員の方が遺物の借用のため来館されました。今回借用の対象となったのは、下懸(しもかけ)遺跡(安城市小川町)から出土した木簡(もっかん)です。木簡には「米物受被賜」と墨書されており、米の受給あるいは支給に関する木簡であると考えられています。

この木簡は、安城市歴史博物館で開催される企画展「安城の文化財-モノ語り名品展4-」に展示されます。開催期間は平成29年4月8日(土曜日)～7月2日(日曜日)で観覧料は無料です。安城市歴史博物館でぜひ本物を御覧ください！



遺物貸出しの様子



— 企画展 —
名モノ

安城の文化財





平成 29 年
4/8(土) ~ 7/2(日)

【会 場】安城市歴史博物館
【時 間】9:00~17:00 (入館は 16:30 まで)
【休館日】毎週月曜日

安祥文化のさと
安城市歴史博物館
Anjo city Museum of History

【関連行事】

特別展記念講演会	4/16(日) 14:00	「安城の寺院建築」	講師：吉田 順也氏 (安城町文化財保護委員会副委員長)
歴博講座	5/20(土) 14:00	「法然上人絵伝」	講師：東倉 浩光氏 (東京文化財研究所名誉研究員)
歴博演習場	6/18(日) 14:00	「西蓮寺の光明本尊をみる」	講師：大野 直樹氏 (本館学芸員)
展示解説	5/14(日) 14:00	「蓮如上人絵伝の絵解き」	講師：藤野 明二氏 (二対寺一様一館蔵主)
	①1回 4/15(土)14:00~		②2回 5/21(日)14:00~
	③3回 6/11(日)14:00~		④4回 7/1(土)14:00~

〒446-0026 愛知県安城市安城町城廻30番地 TEL:0566-77-6655 【FAX】0566-77-6600
【URL】<http://ansyobunka.jp/> 安城市歴史博物館

公式ウェブサイト



企画展

安城の文化財 平成29年4/8(土)~7/2(日)

モノ語り 名品展 IV

【観覧料】
無料

安城市内には、歴史や文化を知る上で重要な国・県・市の指定文化財が222件（平成28年3月現在）もあります。安城市歴史博物館では、そのすべてを順次紹介する目的で、「安城の文化財—モノ語り名品展—」と題する展覧会を、5回シリーズで企画しました。平成25年からこれまでに3回開催し、今回はそれに続く4回目にあたります。

今回は市内で最も充実した仏教美術の分野である「阿彌陀信仰」や浄土真宗の祖師像、県内ではみつかることが希ながら市内で4点も出土している木簡などを特集します。他に未指定文化財や館蔵品もあわせて展示します。



▲方便法身尊像（願力寺蔵）



▲蓮如筆六字名号（空臨寺蔵）

体験講座

●「安城の巨樹名木をめぐる」

4月30日（日）10:00~15:00

【定員】18名

【料金】1,000円（昼食代込）

【講師】稲垣英夫氏

（安城市博物館協議会副会長）

【申込】4月20日（木）9:00より申込開始
歴史博物館へ電話にて申込ください。

●「安城の社寺建築をめぐる」

6月3日（土）10:00~15:00

【定員】18名

【料金】1,000円（昼食代込）

【講師】岩田敏也氏

（安城市文化財保護委員会副委員長）

【申込】5月20日（土）9:00より申込開始
歴史博物館へ電話にて申込ください。



▲高畑村絵図（高畑町内会蔵）



▲慶円上人坐像（木蓮寺蔵）

交通案内

安祥文化のさと
安城市歴史博物館
Anjo city Museum of History

〒446-0026 愛知県安城市安城町城廻30番地
【TEL】0566-77-6655 【FAX】0566-77-6600
【開館時間】9:00～17:00(入館は16:30まで)
【URL】<http://ansyobunka.jp/>
[安城市歴史博物館](#)

- 名鉄西尾線南安城駅より東へ徒歩10分
- JR東海道本線安城駅よりあんくるバス(1番系統安祥線)川島行き10分
- JR東海道新幹線三河安城駅よりタクシー20分
※無料駐車場(250台収容)あります。

あんくるバス(1安祥線)川島行き時刻表

JR安城駅(発)	9:30	11:03	12:37	14:52
名鉄南安城駅(発)	9:34	11:07	12:42	14:56
歴史博物館(着)	9:41	11:11	12:47	14:59



3月7日更新 当センターで消防訓練を行いました。

調査研究課の尾崎です。

3月3日(金曜日)に当センターで**消防訓練**を行いました。訓練には調査センター職員、埋蔵文化財センター職員と整理作業員が参加しました。

始めに火災発生時の**避難訓練**を行いました。今回は一階の水洗作業室で出火したことを想定しました。各職員がそれぞれの配置につき、整理作業員を誘導していきました。迅速な対応の結果、短時間のうちに避難を完了することが出来ました。実際に火災が起こった時には火や煙がセンター内に蔓延することが想定されるため、避難経路を事前を知っておく必要があると感じました。

次に**消火器の使い方**について訓練を行いました。今回は水を噴射するものを用いました。海部南部消防署署員の方から使い方の説明を受け、火元を想定した的に向かって水を噴射していきました。普段から使い方を知っておくとともに、消火器の設置されている場所、台数なども把握できました。

年に2回の訓練ですが、日ごろから防災意識を持つとともに、いつあるかわからない火災に備える意識を持ちたいと思います。



消防訓練の様子

3月7日更新 豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業に伴う発掘調査の成果報告会を開催しました。

調査研究課の尾崎です。

2月26日(日曜日)に豊田市下山交流館で豊田・岡崎地区研究開発施設用地造成事業に伴う発掘調査の成果報告会を開催しました。内容は、今年度発掘調査を行った北野田B遺跡(豊田市蕪木町地内)の調査成果の報告と、これまでの下山地区の発掘調査で出土・確認された遺物・遺構の整理作業の成果を当センターの職員が発表しました。

北野田B遺跡の成果報告では、調査の概要や検出された遺構・遺物、遺跡の変遷などを中心に発表しました。今回の調査成果が木製品を加工していたと考えられる作業小屋が確認されたことと作業小屋またはそれ以前の遺構に伴う大量の木製品の出土にあると説明すると、発表後にいくつかの質問があり、関心を持っていただいたと感じました。

整理作業の報告では、発掘された遺物・遺構について縄文時代、平安時代を中心に解説し、そこから見えてくる下山地区にかつて生きた人々の社会や生活について発表しました。報告は現時点での成果ですが、報告書刊行までに更なる成果を得ることができるよう分析を続け、下山地区の歴史を明らかにしていきたいと考えています。



成果報告会の様子

2月27日更新 海部南部地区の教育委員の方々が施設見学に来られました。

調査研究課の尾崎です。

2月21日(火曜日)に**海部南部地区の教育委員の方々が施設見学に来られました**。遺跡から出土した遺物の整理作業を行う第一次整理作業室、遺物の保管をする収蔵庫、遺物の科学分析を行う自然科学分析室など、普段は見ることのできない当館のバックヤードを中心に見学されました。1時間という短い時間でしたが、みなさん熱心に見学され、多くの質問を頂きました。

当センターでは施設見学を今後も受け付けております。御連絡お願いいたします。



施設見学の様子

2月21日更新 当センターで岩手県・宮城県・福島県復興ポスター展を開催しています。

調査研究課の尾崎です。

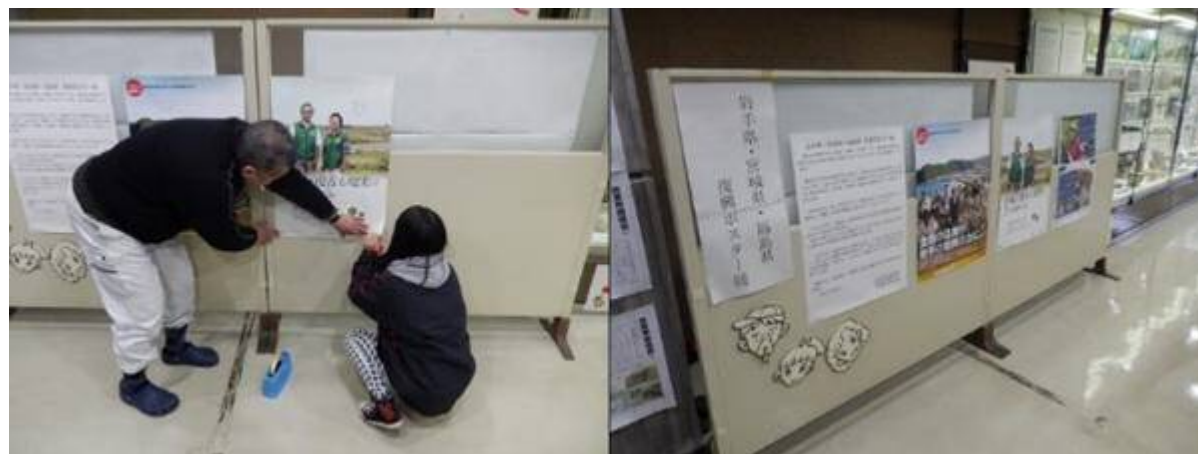
当センターで岩手県・宮城県・福島県復興ポスター展を開催しています。東日本大震災から6年、大きな被害を受けた岩手県、宮城県、福島県では、新しいまちづくり、産業の復興を目指して歩んでいます。この大震災を忘れることなく、私たちも3県の取組みを応援していきたいと思います。詳細は以下のとおりです。

開催期間：平成29年2月20日（月曜日）～3月17日（金曜日）

（平日のみ。土曜日・日曜日は調査センターは開館していません。）

時間：午前9時～午後4時

場所：調査センター2階収蔵庫C



ポスター掲載の様子

岩手県・宮城県・福島県復興ポスター展